

# 都市農業“2.0”

新時代の都市農地の可能性

日時 2017年 **6月2日** (金) 14:30～17:00

場所 東京経済大学 大倉喜八郎 進一層館

主催 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会

基調講演 国土交通省都市計画課 課長補佐  
野村 亘氏

## パネルディスカッション

国分寺市市政戦略室 まちの魅力発信担当係長——中島 健太郎氏  
NPO法人くにたち農園の会 理事長——小野 淳氏  
NPO法人Ohana(オハナ) 施設長——白瀬 美弘氏  
よんあーる代表・農業サークルぼてと 設立者——森田 慧氏  
めぐるみLabo&Cafe 主宰・  
NPO法人めぐるまち国分寺代表理事——高浜 洋平氏

参加無料

申込不要

定員300名先着順







# 「都市農業」を存続させ、その可能性を広げるために

田圃や畑が住宅地に囲まれながらも、かろうじて存続する都市農業。東京でも高度成長期以降、住宅地と田圃・畑の面積は逆転し、年を追って都市農地の減少は続いています。

都市住民にとって農地はさまざまな生活上の潤いをもたらすものではありませんが、このままでは消えていってしまいかねません。このまま消滅させてよいのでしょうか。

では、都市農業を維持するためにどんな手立てがあるのでしょうか。

国もいま都市農業を存続させる方法として、都市計画法の改正によるあらたな手法を検討しています。都市農業の可能性を広げ、都市における「田園地区」の価値を高めていくことが求められます。

本フォーラムでは、都市農業というプラットフォームでさまざまな可能性を追求しているの方々をお招きして、都市における「農地」の多面的な価値について考えます。



## パネルディスカッション

コメンテーター

国土交通省都市計画課 課長補佐  
野村 亘氏

### パネラー

めぐるみ Laboo&Cafe 主宰・  
NPO法人めぐるまち国分寺代表理事  
**都市農業からの「6次産業化」**  
地場野菜・果実の流通や瓶詰商品開発などを通して、  
都市農業の6次産業化に取り組んでいる。

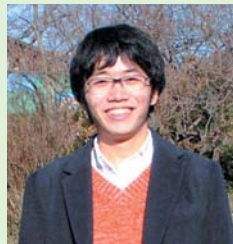
高浜 洋平氏



### パネラー

よんあーる代表・  
農業サークルぼてと 設立者  
**都市の学生が農業に関わるあらたなしくみ**  
9大学約72人の学生が市民農園を使った野菜づくり、農業の現場のフィールドワーク、野菜出荷等の外部出展を行う「ぼてと」を設立。2017年より、  
若者と農業をつなぐ「よんあーる」代表。現役の大学4年生。

森田 慧氏



### パネラー

NPO法人Ohana(オハナ) 施設長  
**「農福連携」のあらたな試み**  
障害のある人々の就労の場として、リハビリテーションの場として農園事業を開始。農業を使わない野菜栽培を行い、収穫した野菜を使ったパウンドケーキなどのスイーツの工房も立ち上げる。

白瀬 美弘氏



### パネラー

NPO法人くたち農園の会 理事長  
**農家+市民+自治体の新しい農園経営**  
都市農地を活用しての畑作・稲作体験、児童の野外体験活動、動物飼育など、遊びや学び、交流の場としての新しい形の農園のあり方を開拓する。交流の場として「くたち」は「はたけんぼ」、田畑とつながる子育て「白民家」つちのこや」を経営。

小野 淳氏



### パネラー

国分寺市政戦略室 まちの魅力発信担当係長  
**国分寺三百年野菜「こくべじ」プロジェクト**  
名水百選の水が湧き出す国分寺市で、三百年も前の時代から育まれてきた地場野菜を「こくべじ」と名付け、地元農家、有志の市民、飲食店と連携して市内外にPRしている。

中島 健太郎氏



### ■本フォーラムに関するお問合せ

〒185-8502 東京都国分寺市南町1-7-34

東京経済大学地域連携センター

Tel. 042-328-7950

Fax. 042-328-7949

Email: crc@s.tku.ac.jp



### ■会場(東京経済大学 国分寺キャンパス) アクセス

JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線利用「国分寺」駅下車徒歩12分(「国分寺」駅まではJR「新宿」駅から特別快速で21分、快速で28分)

※当日直接会場までお越しください。なお、一般の駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

